

すくも
自主防災会だより

第18号

西町地区の 自主防災活動について

西町地区は低地に住宅が密集しているため、防災対策に真剣に取り組んでいるところです。このたび、地区の防災倉庫が完成したことを機に、6月14日に地区の避難訓練を実施しました。



完成した西町地区の防災倉庫



6月14日、西町の防災訓練の様子

西町区防災対策委員会
代表 西森春寿

西町地区は低地に住宅が密にあります。そのため、雨で足元の悪い中、200名近い地区住民に参加していただきました。

西町地区では今後、課題として、防災施設の充実・避難路の拡充・防災設備の改善など、他の地区同様、難しい問題が山積しておりますが、地区全体で解決に向けて取り組んで行きたいと思います。

本当のサイレンとお聞き間違えのないようご注意ください。



ゆどうくん
©やなせたかし

高知県内一斉避難訓練

今年も高知県下一斉で、南海地震に対し、「避難する」意識を高めるため、避難訓練を実施します。

実際に住民の皆さんに避難行動をとついただき、経路、場所、施設を確認して、万一の「災害」に備えていただくことが目的です。皆さんのご参加、ご協力をお願いします。

日 時

8月30日(日) 9時～(予定)

※災害の発生または恐れのある場合や天候などにより、中止となる場合があります。

内 容

沿岸地域においては、午前9時に鳴らす大津波警報の合図により訓練を実施し、沿岸地域以外については、午前9時を目安に、最寄りの避難場所へ避難していただきます。

- (1)花火による火災を防ぐ10のポイント
- (2)花火に書いてある注意事項をよく読んで必ず守りましょう。
- (3)花火を人や家に向けたり、燃えやすい物のある場所で使用したりしないようにしましょう。
- (4)必ず水の入ったバケツを用意しましょう。
- (5)遊び終わった花火は、必ずバケツの水につけて、残り火を完全に消しましょう。
- (6)子どもたちだけでなく、大人と一緒に遊びましょう。
- (7)一度にたくさんの花火に火を付けないようにしましょう。
- (8)正しい位置に、正しい方法で点火しましょう。
- (9)吹き出し、打ち上げなどの筒状の花火は、途中で火が消えても筒をのぞいてはいけません。
- (10)花火をほぐして遊ぶことは絶対にしないようにします。

消防 コーナー

花火による火災を防ぐ10のポイント

- (1)花火に書いてある注意事項をよく読んで必ず守りましょう。
- (2)花火を人や家に向けたり、燃えやすい物のある場所で使用したりしないようにしましょう。
- (3)花火の強いときは、花火で遊ばないようにしましょう。
- (4)必ず水の入ったバケツを用意しましょう。
- (5)遊び終わった花火は、必ずバケツの水につけて、残り火を完全に消しましょう。
- (6)子どもたちだけでなく、大人と一緒に遊びましょう。
- (7)一度にたくさんの花火に火を付けないようにしましょう。
- (8)正しい位置に、正しい方法で点火しましょう。
- (9)吹き出し、打ち上げなどの筒状の花火は、途中で火が消えても筒をのぞいてはいけません。
- (10)花火をほぐして遊ぶことは絶対にしないようにします。

小学6年生が消防署で少年消防隊体験入隊

8月8日～9日の2日間、市内の小学6年生が宿毛消防署で宿泊し防災について学習する「少年消防隊体験入隊」が行われます。子どものころから防災教育・防災活動に触ることは重要であり、将来消防関係者として活躍していくたくことの期待を込め、少年消防隊結成の勧誘事業として昨年に引き続き企画しました。



【問い合わせ先】
宿毛消防署

☎ 63-3111
 fax 63-3396



住警器消太